

広報
まちづくりたより

芥見

No.63-1
令和6年7月1日発行

発行 芥見自治会連合会
芥見まちづくり協議会
岐阜市社会福祉協議会芥見支部

人口 芥見人口 7,187人 (2人減)
世帯数 3,173世帯 (1世帯増)
6月1日現在 ()内は前月との比較

<http://akutami.jp>

芥見まち協

検索



自治会活動の今後について ～自治会活動の変化と課題～

芥見自治会連合会 会長 後藤 東洋士

皆様におかれましては、新年度を健康ですこやかに迎えられたことと思います。

昨年度の自治会活動を振り返りますとコロナが5類に変わり活動全体は活発となり、当初予定された行事は青少年育成市民会議主催の芥見フェスティバルを含め、すべて実行することが出来ました。しかしコロナ以前と比較して何か盛り上がりや欠いた年でもありました。

コロナ禍で少子高齢化が一段と進むなか、小中学校のPTAは任意参加であることが強調され、小学校PTAによる地域の安全安心の要である「青パト活動」が中止されたことは残念でなりません。4月以降ボランティアメンバーによる再建を見守りたいと思います。



子どもの減少は子ども会活動にも影響し、活動を中止している自治会も見受けられます。

自治会員数にも異変が生じています。特に諏訪山地域において令和5年度は460世帯自治会員がいました。高齢化の影響と新世代の居住が少ないことから、令和6年度は349世帯と実に111世帯の大幅な減少となりました。

この結果芥見自治会連合会構成員は、令和5年度の2057世帯から令和6年度は1885世帯と2000世帯を割り込む急減となりました。このように会員数が大幅に落ち込むことは、自治会の財政面でもかなり厳しくなっています。各種団体への活動資金配分が十分に出来なくなります。

諏訪山を含む芥見の世帯数が減少している訳ではなく、3000世帯を超え横ばいで推移しています。ただしこの傾向は芥見だけの問題ではなく、岐阜市さらには県など全国的にも同様な傾向であり国の基本的な施策が求められます。

しかし今これを待ってはられません。今後自治会や各種団体活動の見直し、要員を含めたダウンサイジングを考える局面に来ているのかもしれませんが、まちづくり協議会あるいは公民館運営委員会等の場で今後のあり方を協議・検討する必要性を感じています。

しかし今これを待ってはられません。今後自治会や各種団体活動の見直し、要員を含めたダウンサイジングを考える局面に来ているのかもしれませんが、まちづくり協議会あるいは公民館運営委員会等の場で今後のあり方を協議・検討する必要性を感じています。

令和6年度 芥見自治会連合会 役員一覧

●役員

役員名	氏名
顧問	水野 拓
顧問	佐伯 年一
会長	後藤 東洋士
副会長	山田 耕士
副会長	栗原 俊朗
会計	後藤 秀樹
書記	櫻井 晃

役員名	氏名
理事	谷藤 錦司
監査	下野 悦正
監査	片岡 義明

●支部長

支部名	支部長名	担当委員会
諏訪山	長谷川 義則	土 木
自由ヶ丘	加藤 克行	厚 生
地頭方	河合 和宏	総 務
野 村	村瀬 正光	防犯・防災・体育
和・高	矢島 信義	文 教
大船長山	和田 浩	広 報
上芥見	栗原 剛	福 祉

●自治会長

※班・世帯数は令和6年6月1日現在

支 部	自治会名	会長名	班数	世帯数	
諏訪山	諏訪山第1	久川 幸子	6	47	
	諏訪山第2	末松グニエモルワン	4	46	
	諏訪山第3	内田 勉	6	27	
	諏訪山第4	早川 克史	6	42	
	諏訪山第5	留田 廣	7	66	
	諏訪山第6	薫田 裕久	6	50	
	諏訪山第7	長谷川 義則	6	61	
	7自治会 合計			41	339
自由ヶ丘	自由ヶ丘第1	加藤 克行	2	28	
	自由ヶ丘第2	仲村 均	3	23	
	自由ヶ丘第3	長谷川 総明	3	35	
	自由ヶ丘第4	神山 豊光	5	60	
	自由ヶ丘第5	五藤 克	4	40	
	5自治会 合計			17	186
地頭方	野畑第1	吉野 誠	3	44	
	野畑第2	杉山 猛	3	38	
	野畑第3	久世 浩之	3	28	
	中野畑	児島 佳勝	3	34	
	堀田	水野 典彦	2	27	
	嵯峨西	片桐 義幸	3	38	
	嵯峨東	河合 和宏	3	59	
	清水第1	後藤 弘樹	2	21	
	清水第2	松尾 憲三	1	9	
	清水第3	森 博孝	2	17	
	海戸山	下野 悦正	2	10	
	長良台	森 和夫	4	48	
	12自治会 合計			31	373

支 部	自治会名	会長名	班数	世帯数	
野 村	八幡・門前・校前町	村瀬 正光	5	62	
	本町	後藤 東洋士	3	30	
	中町	小川 豊	2	17	
	東栄町第1	出口 修	9	98	
	東栄町第2	谷藤 錦司	6	60	
	栄町第1	後藤 貞成	1	19	
	栄町第2	亀山 憲雄	2	22	
	栄町第3	町端 文彦	4	65	
	8自治会 合計			32	373
	和・高	和光町第1	尾崎 一夫	7	65
和光町第2		前川 信之	4	56	
高天ヶ原		下條 信吾	4	69	
3自治会 合計			15	190	
大船長山	長山北中	櫻井 昭利	3	32	
	長山西	和田 浩	4	46	
	長山東	後藤 直人	4	53	
	大船台	中村 孝男	3	25	
	大船	小嶋 正典	3	44	
	5自治会 合計			17	200
上芥見	上町第1	熊田 敏之	2	30	
	上町第2	栗原 俊朗	4	34	
	南町	栗原 剛	5	57	
	町屋	後藤 秀明	4	65	
	大退	片岡 義明	2	30	
	5自治会 合計			17	216

合 計	7支部	45自治会	170班	1,877世帯
-----	-----	-------	------	---------

令和6年度 芥見地区各種団体 役員名簿

団体名	役 職	氏 名
芥見公民館	館 長	組 田 真 人
社会福祉協議会芥見支部	支 部 長	後藤 東洋士
民生委員・児童委員協議会	会 長	白 木 薫
岐阜市中消防団芥見分団	分 団 長	宮 本 成 敏
芥見水防団	団 長	日 置 天 治
岐阜市日赤奉仕団芥見分団	分 団 長	亀 山 睦 美
芥見清流クラブ(芥見老人クラブ連合会)	会 長	矢 島 信 義
岐阜中地区交通安全協会 芥見支部	支 部 長	亀 山 哲 司
芥見自治会女性部会	会 長	和 田 ゆかり

団体名	役 職	氏 名
芥見体育振興会	会 長	石 神 久 志
芥見地域青少年育成市民会議	会 長	小 谷 久 文
芥見スポーツ少年団	団 長	土 田 宙
藍川中学校PTA	会 長	酒 井 大 輔
芥見小学校PTA	会 長	酒 井 敦
芥見子ども会育成者協議会	会 長	後 藤 薫
食生活改善推進協議会中支部芥見地区	理事(会長)	篠 田 浩 子
市民消防隊	隊 長	小 谷 久 文

令和6年度 芥見まちづくり協議会 役員名簿

職名	氏名	所属
会長	後藤 東洋士	自治会連合会 会長
副会長	栞原 俊朗	自治会連合会 副会長
副会長(環境美化部会長)	山田 耕士	自治会連合会 副会長
副会長(地域振興部会長)	組田 真人	芥見公民館 館長
理事	後藤 秀樹	自治会連合会 会計
理事(広報部会長)	櫻井 晃	自治会連合会 書記
理事(生活安全部会長)	大島 良法	芥見地区の安全を守る会 副会長
理事(福祉健康部会長)	篠田 良治	社会福祉協議会 主事
理事(教育文化部会長)	小谷 久文	青少年育成市民会議 会長
理事	白木 薫	民生・児童委員協議会 会長
理事	日置 天治	芥見水防団 団長

職名	氏名	所属
理事	亀山 哲司	交通安全協会 支部長
理事	片岡 義明	体育振興会 副会長
理事	亀山 睦美	日赤奉仕団 分団長
理事	後藤 薫	子ども会育成者協議会 会長
理事	篠田 浩子	食生活改善推進協議会 理事
理事	土田 宙	スポーツ少年団 団長
理事	土田 健司	元藍川中学校 PTA 会長
幹事	宮本 成敏	芥見消防団 分団長
幹事	和田 ゆかり	自治会女性部会 会長
事務局長	松森 玉一	住民有志
会計	松森 玉一	住民有志

芥見小学校

ここにこフェスティバル 1/26 (金)

芥見小学校の上級生が企画・運営する「ここにこフェスティバル」は、芥見小の児童のみならず地域の市民も招待し、お祭りを楽しんでもらおうと開催されました。

南北校舎・体育館に児童たちが考えた様々なゲームやアクションが用意され、規定時間やポイントをクリアすると手作りの賞品がもらえるシステムです。

人を喜ばせ笑顔にするため自分たちは裏方(ボランティア)に徹し、この日のため何日もかけ準備してきた上級生や教職員の皆さん、ありがとうございました。



東部コミュニティセンター

通学路安全対策ワークショップ 2/4 (日)

第3回目の通学路安全対策ワークショップが開催されました。前回通学路の危険箇所がビッグデータを基に抽出されたので、今回はその課題解決方法と優先順位を検討しました。道幅が狭く交通量が多い通学路をやめ、中野畑歩道橋～芥見1丁目までと、上町～大退までの旧美濃町線跡地を利用した安心安全な通学路の整備など、早急な対応を行政や警察に強く要望しました。



野村支部(野村公民館)

地域サロン くすりの話 2/15 (木)

しいのみセンター薬局 薬剤師の青山栄司さんが、よくある薬の質問についてその解説をしました。

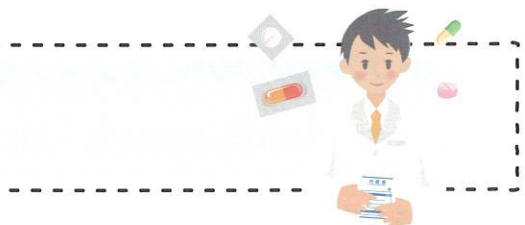
質問1 薬をお茶で飲んでダメ?

ほとんどの薬はお茶で飲んでも問題ありませんが、一部水での服用に限定した薬もあり、その場合は必ず薬剤師が説明します

質問2 古い薬が残っているけど、いつまで使える?

- ・有効期限切れは使わない
- ・チューブ類や貼り薬は表示された使用期限を確認する
- ・薬袋と一緒に保存し、処方日がわからないものは使わない

その他、薬を飲み忘れた場合の対処方法、食前や食後、食間などの服用時間について解説しました。



上芥見支部 (町屋公民館)

2/17
(土)

地域サロン 芥見町屋遺跡の出前講座

今回で4回目となる遺跡説明会で岐阜県文化財保護センターの伊藤雅和さん・磯貝龍志さんが発掘調査で出土した、飛鳥～奈良時代、平安時代、鎌倉～室町時代の土坑や溝などの遺構や遺物等について、写真を交えて説明しました。

また出土品から当時の生活様式や土器によって身分の違いがあったことを話しました。皆さん関心を持って聞いていました。



大船長山支部 (長山公民館)

2/18
(日)

地域サロン 本と鉄道の魅力



元鉄道会社に勤務していた講師の本田博志さんは、ミステリー小説の中でも鉄道や時刻表のトリックを使った西村京太郎作品の大ファンで、数多くの書籍等を所蔵しています。

また鉄道に関する古い書籍、絵はがき、切符、駅弁、写真、関連グッズなどの収集も多岐にわたり、これまでに岐阜県博物館などでも展示会を開催してきました。今年2月3日～6月9日まで中山道みたけ館でコレクションの一部を公開しました。

本田さんの西村京太郎作品に対する熱い想いを聞き、鉄道関連の本やコレクションの一部を拝見しました。

地頭方支部 (地頭方南公民館)

地域サロン 食品ロス 岐阜県環境生活部

3/3
(土)

食品ロスとは本来食べられるにもかかわらず、捨てられてしまう食品のことです。事業系食品ロス(食品に関する事業者から出るもの)と家庭系食品ロス(私たちの生活の中から出るもの)があり、国民1人あたりの食品ロス量は1日114g(茶碗1杯のご飯量)で年間42kg(年間1人あたりの米消費に近い量)です。

岐阜県では「ぎふ食べきり運動(小盛メニューや手前取りの啓発など)」協力店・協力企業の登録、「フードドライブ(家庭で余っている食品を地域のフードバンク等に寄付する活動)」を展開、一人ひとりが注意喚起を、と話しました。



まちづくり協議会

ホタルのためにカワニナ放流

3/24
(日)

まちづくり協議会有志などは、山田川支流の小川で円錐形の細長い巻貝カワニナを採取しました。それを山田川にかかる竹橋の上下流それぞれ200m以内の数カ所に分け放流しました。

ホタルの幼虫はカワニナを食べ、水中で成長します。

昨年最盛期には約100匹ものホタルが確認できました。

今年も5月下旬～6月上旬に、多くのホタルが飛び交ってくれることを願っています。



山田川の桜並木



今年も最初に開花したのは竹橋付近にある薄墨桜の子孫樹(エドヒガン)ですが、ソメイヨシノは平年より2日遅く昨年より

11日遅い、3月27日に開花しました。

すっかり芥見の名所となった山田川桜並木には、開花を待ちわびた多くの市民が、思い思いに堤防を散策したり弁当を広げて花見を楽しむ姿が見受けられました。

地域サロン 花見

野村支部
大船長山支部

3/30
(土)

上芥見支部
3/31
(日)

3月の地域サロンは、各支部がそれぞれ工夫をした花見をしました。

野村支部は、山田川の竹橋付近にシートを引いて花見をしました。

上芥見支部は桜の咲く上町公園で、清流クラブと共同でたこ焼きパーティーをしました。

大船長山支部は長山周辺をウォーキングしながら植物観察し、山田川の堤防では花見をしました。



八幡神社のお祭り

4/14
(日)

今年の八幡神社例大祭は、晴天の中、従来通りの規模で挙行され、神輿曳揃え、獅子神楽奉納、餅まきなどのイベントもあり多くの市民が訪れました。

子ども会や自治会の神輿（花神輿）も華やかに披露され、子どもたちの歓声が八幡神社の境内に響き渡りました。



東部コミュニティセンター 青パト講習会

5/5
(日)

5/11
(土)

芥見地区の刑法犯認知件数はそれまで3年間10件台で推移していましたが、



コロナ禍が明け、自転車盗難・空き巣が増え去年は40件になってしまいました。安心安全な芥見地区を取り戻そうと、今年も各種団体から多くの方が青パト講習を受講しました。

ビデオ研修に続き岐阜中警察署員から、防犯パトロールは

- ①犯罪・事故の未然防止
 - ②地域住民の安全に対する関心を高める
 - ③地域の犯罪抑止機能の向上が目的
- であることなどのほか、パトロールに関する留意事項について説明がありました。

地域サロン・粋生サロン開催計画一覧

2024年
7月～9月

※日時、内容は変更されることがあります。回覧やチラシなどで確認、または問い合わせしてください。

	諏訪山支部	自由ヶ丘支部	地頭方支部	野村支部	和・高支部	大船長山支部	上芥見支部	粋生サロン
7月	16日(火) フレイル予防 諏訪山公民館	21日(日) 健康体操 ほっとハウス	21日(日) 寸劇講座 中公民館	19日(金) 健康講座2 野村公民館	28日(日) 生演奏音楽 和光町公民館	21日(日) DVD鑑賞 大船公民館	17日(水) レクリエーション 南町公民館	7/25日(木) 男の料理教室 7/27日(土) 座禅会
	11日(日) ゲーム 諏訪山公民館	18日(日) DVD鑑賞 ほっとハウス	18日(日) 健康講座 北公民館	未定 野村公民館	25日(日) グラウンドゴルフ リフレドーム	11日(日) DVD鑑賞 大船公民館	7日(水) 交通安全 町屋公民館	8/25日(日) ナツメロハワイアン 9/8日(日) BSJスイングジャズ
9月	17日(火) 簡単いきいき筋トレ 諏訪山公民館	15日(日) 音楽鑑賞 ほっとハウス	8日(日) ごみ1/3減量大作戦の話 南公民館	20日(金) フレイル予防 野村公民館	22日(日) 楽しい脳トレ 和光町公民館	8日(日) DVD鑑賞 大船公民館	13日(金) 防犯について 南町公民館	9/18日(水) 男の料理教室 9/21日(土) 座禅会



令和6年度
芥見自治会連合会 委員会活動

委員長からの報告



総務
委員会

総務委員長に就任して

委員長 河合 和宏

総務委員長に就任し、芥見地区を明るく住みやすい町にするため、会議に出席し親睦を図り支援活動を行っています。誰もが住みやすい芥見自治会連合会を目指して活動していきます。

5月の「5.3.0運動」と11月の「クリーンシティーぎふの日運動」の2つを推進しています。今年も地域の皆様のご理解とご協力を、積極的な参加をお願いします。

文教
委員会

文教委員長に就任して

委員長 矢島 信義

令和6年度、文教委員長に指名された和・高支部の矢島です。

文教委員会は9名で構成されており、私たちはその一員として活動しています。文教委員会の役割として、「二十歳のつどい」を円滑に開催できるよう準備し、努力してまいります。

二十歳になられた皆様が一生涯に一度の思い出になるよう、文教委員一同が協力して進めてまいります。何卒、皆様のご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

厚生
委員会

厚生委員長に就任して

委員長 加藤 克行

今年4月に入り、気になる報道をいくつか目にしました。国の研究機関が2040年の世帯数の将来推計について次のような発表しました。世帯主が75歳以上の世帯が、全世帯の4分の1を占めるようになること。また、別の報道では「1人暮らし世帯」の割合が、2020年の38%から、2050年には44.3%と、30年間で6.3%も増加すると。

平均寿命が男女合計では世界のトップ(84.3歳:2023年)を占める日本ですが、日々の生活基盤となる世帯の姿が、将来どんな形になっていくのか、不安を抱くのは私だけではないと思います。高齢化社会の中を生き続けていく術として、日頃から地域の方々と、顔の見える関係を築いていくことの重要性が益々高まっていくように感じます。

厚生委員長という大役を、地域の皆様のご支援とご協力をいただきながら、精一杯努めて参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

土木
委員会

土木委員長に就任して

委員長 長谷川 義則

今年度、土木委員長を務めることとなりました。近年の地球温暖化による気候変動に伴い、台風や集中豪雨による災害等が毎年全国各地で発生しており、甚大な被害が生じています。芥見地区においても同様の災害等の発生が予測されることから、地域の情報を収集し、防災委員会等とも連携しながら、行政への陳情で対策を講じていくことが緊急の課題であると考えます。

地域住民の皆様には、河川沿いや避難場所等の生活空間でお気づきの点がございましたら、ご意見を各自治会で集約しお寄せください。地域生活の安全・安心を確保するためには、事前の対策を行政等と連携して対処していくことが重要と考えますので、ご協力をお願いいたします。

防犯・防災・体育
委員会

「防災力を蓄える」

委員長 村瀬 正光

本年は元日早々から能登半島地震が襲い、多くの死者や避難者、建物倒壊が発生しました。半島特有の地形的事情や冬期の災害であったこともあり、人命救助の遅れやその後の復興が思うように進まない現実に直面しております。

芥見自治会連合会では能登半島地震の教訓を踏まえ、災害用トイレ関連備品を購入しました。

本年も6月は避難防災訓練、10月は市民運動会と防災訓練を計画し、発電投光訓練、避難所開設訓練等、自治会の防災力を蓄える訓練を実施致します。

皆様には、自分を守る「自助」、地域や身近にいる人同士が助け合う「共助」、住民と行政・NPO・ボランティア等が連携して活動する「協働」など、地域防災力を高める初めの一步として、積極的に防災訓練への参加をお願い致します。

福祉
委員会

福祉委員長に就任して

委員長 栗原 剛

令和6年度 福祉委員長に任命されました栗原です。

福祉委員は、各支部で実施される「地域サロン」の取りまとめを行う組織で5名の自治会長、各支部の福祉委員で計画・実施・活動を支援するものです。

地域サロンは、各支部の福祉委員と社会福祉協議会の指導・自治会女性部会の協力により開催されています。

他に福祉委員の活動として、高齢者「見守り活動」があります。「そつと見守る」活動が推進されるよう微力ながら努めてまいります。何卒、皆様方のご支援とご協力をよろしくお願い致します。

編集後記

広報芥見の新しい編集長として、この場を借りてご挨拶申し上げます。地域の結束は私たちの力です。一人ひとりが協力し、情報を共有し、理解を深めることで、より良い未来を築いていくことができます。新たな一歩を踏み出し、共に歩んでいきましょう。

これからもご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

広報委員長 和田 浩

編集委員

- 広報委員長 和田 浩
- 広報副委員長 後藤 直人
- 広報委員 長谷川 総明 / 片桐 義幸
- 森 和夫 / 出口 修
- 亀山 憲雄 / 角 猛
- まちづくり協議会 広報部会 櫻井 晃

募集

広報委員会とまちづくり協議会では、「広報芥見」「まち協 HP」で地域の行事や出来事を「映える写真や記事」で紹介していただける方を募集します。年齢・性別などは問いません。「芥見公民館」または「芥見まち協 HP」へご連絡ください。